



## 通級指導学級の教育

- 1 自己理解を深め、個性を育む。
- 2 情緒の安定を図り、豊かな対人関係を育む。
- 3 学習方法を改善し、積極的に物事に取り組む力を育む。
- 4 考え方や社会性を伸ばし、自分の行動を自分で決定する力を育む。

## 通級対象の生徒

あきる野市内の公立中学校に在籍する生徒で、発達のアバランスが原因で、次のような状態の生徒が通級します。

- ※ 通常学級での学習形態では、学習が難しく、定着しにくい生徒。
- ※ 聞く、話す、読む、書く、計算する、推論するなどの特定の力の習得が難しい生徒。
- ※ 行動の自己コントロールが苦手で、対人関係や集団への適応が難しい生徒。



## 中学校での生活

中学校での学習は、内容が多く、読む、書く、聞くという活動が小学校に比べて非常に多くなります。

言葉による指示や学習量が多いということは、読んだり、書いたり、聞いたりすることが得意でない生徒にとっては、戸惑う場面や学習の進度に追いつかなくなることが予想されます。

また、学年が進行するにつれて、学業不振だけでなく、不登校やいじめといった二次的な困難を生じる可能性もあります。

そこで

## 通級システム

通級学級は、現在通学している中学校（在籍校）での生活を充実させるため、学習や生活の一部を通級学級で支援することを目的として、あきる野市に平成16年に開設された公的な教育支援です。生徒は週1～2回程度通級して指導を受けます。

このように、普段は在籍校で学習し、決められた日時に通う制度を『通級制』といいます。

## 一日の時刻

☆ 可能な限り個別の教育的ニーズに応じて作成しますが、基本的には次のようになります。

学 習 予 定	
1校時	朝学活（時程確認、めあての設定など）
2校時	課題に応じた個別学習や教科の補充 ・学習コーチ・会話練習・書き取り・ 書字練習・読取り・基礎計算等
3校時	
4校時	小集団指導等（コミュニケーション）
給 食 ・ 昼 休 み	
5校時	自立活動（生活コーチ、創作活動、運動、 ソーシャルスキルトレーニング、調理、話し合い、 補充学習等）
6校時	
終学活	清掃、一日のまとめ、記録

## 通級指導学級での指導

- ・ 落ち着いた環境の中で、精神的安定を図り、自分の持っている力を引き出し、自信が持てるように指導していきます。
- ・ 生徒一人一人の状態に応じて個別指導計画を作成し、課題に応じて個別指導及び小集団での指導を行います。
- ・ 通級している生徒同士が人間関係を深めることや、社会性を育むためのコミュニケーション学習を行います。